

矢作川環境技術研究会 平成 29 年度公開研究発表会 ご案内

水は生きている 2017 ～清流を守り生物多様性に配慮する施工と環境保全対策の実践～



日時 6月7日(水曜日) 受付・開場 12:15 ~ (展示併設)

総会 13:00 ~ 13:40 公開研究発表会 13:50 ~ 17:00

会場 ホテルキャッスルプラザ 名古屋市中村区名駅4丁目3番25号

JR名古屋駅・桜通口(ユニモール地下街11番出口すぐ上) 徒歩5分(下図)

挨拶 矢作川沿岸の水質と課題 矢作川沿岸水質保全対策協議会 事務局長 天野 博 氏

講演 I 生き物の生息・生育環境に配慮しながら洪水被害を減らす川づくりに向けて
～矢作川中流の調査研究を中心に～

大同大学工学部 建築学科 土木・環境専攻

准教授(工学博士)

鷲見 哲也 氏

講演 II ウナギ資源保全技術最前線 2017

～伝統的蛇カゴ工法を応用したウナギ保護再生技術～

鹿島建設株式会社 環境本部

環境ソリューショングループ(農学博士)

柵瀬 信夫 氏

リラックス Time (弦楽演奏) & 休憩

研究発表 (会員の実践事例)

- 河川内での小型工事における濁水対策について

矢作建設工業株式会社

野崎 裕史 氏

- 安永川トンネル工事の環境保全対策について

鹿島建設株式会社

越川 俊幸 氏

- 大規模造成における仮設防災・汚濁防止対策への取組事例について

清水建設株式会社

佐野 孝三 氏

助言者講評

国土交通省中部地方整備局 豊橋河川事務所、愛知県知立建設事務所

活動展示

会場後方壁側

参加費 お一人 5,000 円 (ご招待は無料です。)

※当日受付でお支払いください。

(研究年報、研究発表予定稿・現場紹介冊子込み)

全国土木施工管理技士連合会 CPDS 学習プログラム

登録番号 415561 「3unit」

※受講証明書をご希望の方は参加お申込みの上、当日 CPDS 技術者証を持参ください。

お申し込み 期限 5月31日(水曜日)

※以降は当日受付にお越しください。

濁水に挑む! 活動 31 年 主催 矢作川環境技術研究会



名古屋駅前桜通り ユニモール地下街11番出口
名古屋駅より…徒歩5分 地下鉄国際センター駅より…徒歩5分

矢作川環境技術研究会 平成 29 年度公開研究発表会 水は生きている 2017

開催趣旨 私たちの生活は広い流域を基盤としています。流域を流れる水は生物や人々の生活を健全に支える重要な資源です。流域社会が持続して発展するためには、土地利用や人の諸活動において、自然と人のつながりを考えて水環境を大切に育てる配慮や工夫が多く求められています。このような状況から当研究会は、矢作川流域において「矢作川方式」がパートナーシップによる流域管理として定着した背景の中で、建設工事においては仮設防災など環境保全に配慮する施工技術が不可欠であり、その理念の普及と施工を支援する環境技術の体系化を図ることを目的として活動しています。本年は研究活動を始めて 31 年目になります。今回の開催テーマは、“**清流を守り生物多様性に配慮する施工と環境保全対策の実践**”です。実務関係者はじめ、教育・研究機関・団体・学生の皆様、環境保全の活動に関心をお持ちの皆様にぜひ参加くださいますようお願い申し上げます。

参加申込書	FAXまたはE-mailでお申込みください。
氏名（ふりがな）	所属先名称、連絡先（住所・電話番号）

FAX : 052-324-8182

E-mail : jimukyoku@yakanken.jp

- *CPDS 受講証明書を必要とされる方は、ご氏名の下に加入者番号を明記してください。当日は **CPDS 技術者証** を持参ください。閉会后、CPDS 技術者証の呈示とアンケート回答紙のご提出で、ご本人が受講されたことを確認し、その場で手渡します。
- *FAX でお申込みの場合は、この用紙に上記の必要事項を記入の上、送信ください。
- *E-mail でお申込みの場合は、メール本文に上記と同じ必要事項をご記入の上、送信ください。
- *記入された個人情報、当催事に関してのみ使用するもので、他目的では使用いたしません。

お問い合わせ・お申込み先 〒460-0026 名古屋市中区伊勢山 2-11-3 ㈱太陽機構内
矢作川環境技術研究会 事務局
TEL 052-339-0855
URL <http://www.yakanken.jp/>